



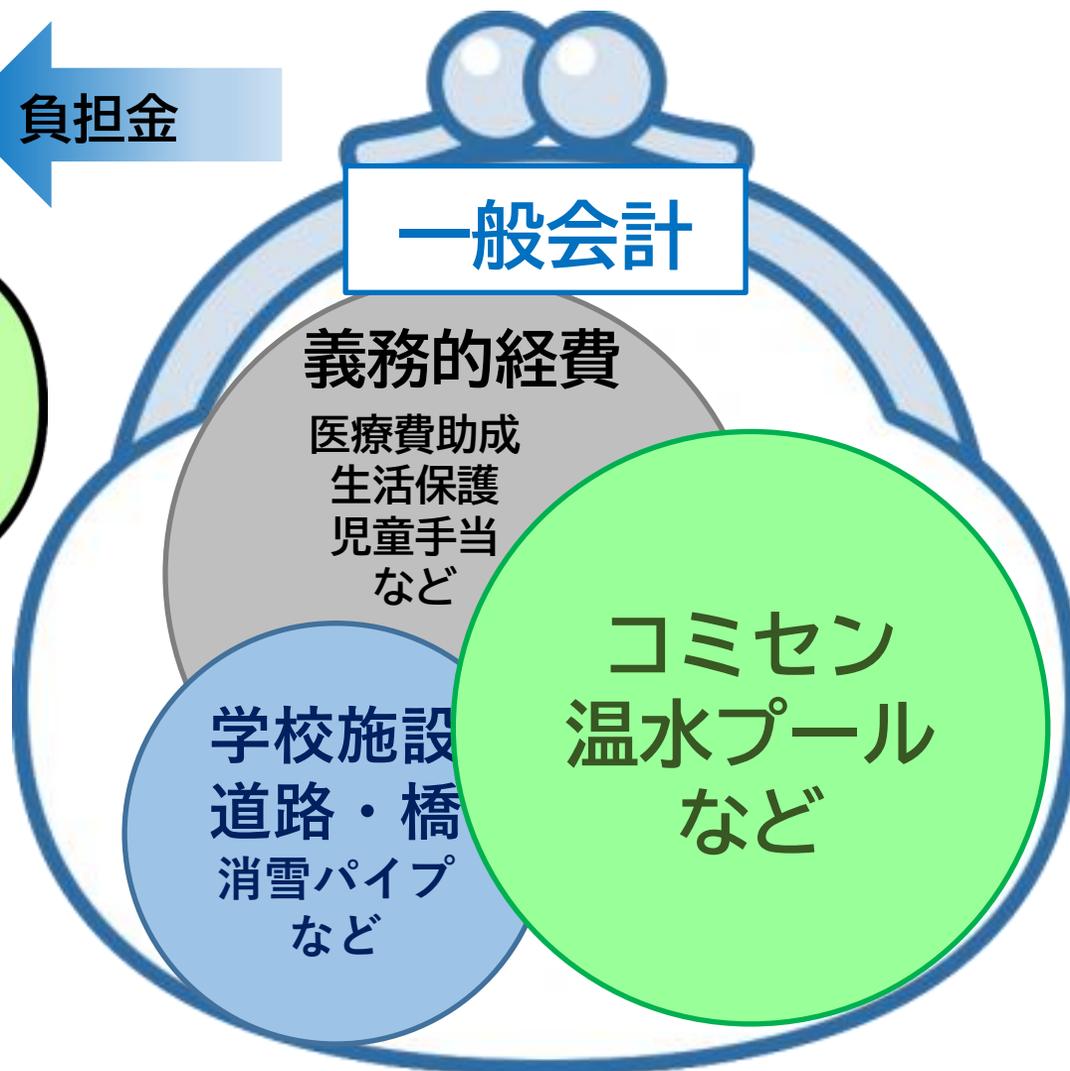
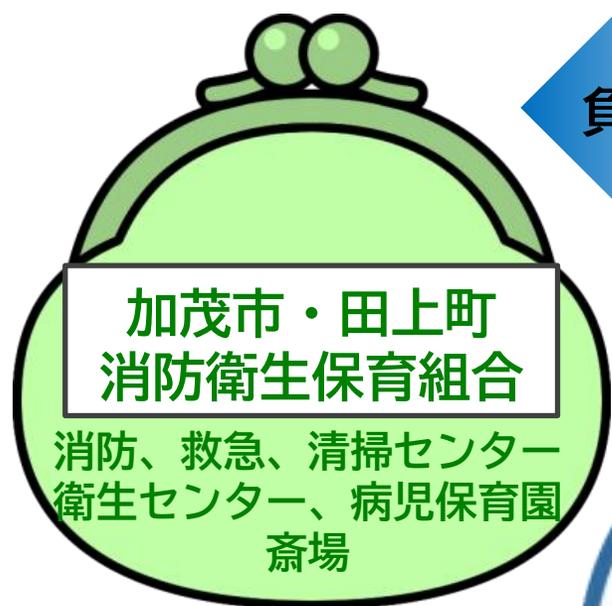
資料2

公共施設等の老朽化とその影響



令和6年3月2日

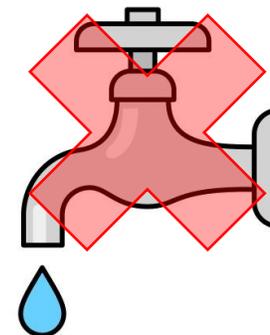
加茂市の「財布」





公共施設	老朽化の状況	主な影響
水道施設	<ul style="list-style-type: none"> 水道管破損事故を起こす可能性が高い石綿管 更新されていない浄水設備 	水道が出なくなる（断水）
下水道施設	<ul style="list-style-type: none"> 更新されていない浄化センターの電気設備 	下水が流せなくなる
道路・消雪施設	<ul style="list-style-type: none"> 更新されていない多くの道路舗装や消雪施設 	車輻・歩行者の事故につながる
橋りょう	<ul style="list-style-type: none"> 修繕の必要な橋が市内271橋のうち80橋（30%） 全国平均8%、県平均20% 	長期にわたる通行止め

長年にわたり計画的な維持管理がされてこなかったため、多くの公共施設等が耐用年数を超過し、更新されていない。





公共施設	老朽化の状況	主な影響
消防庁舎	<ul style="list-style-type: none"> 昭和54年の建築から44年が経過し老朽化が著しい 	<p>➔ 災害対策拠点としての機能維持が困難</p>
消防・救急車両	<ul style="list-style-type: none"> 導入から20年以上経過した車両が10台 	<p>➔ 出動体制の確保が困難</p>
清掃センター	<ul style="list-style-type: none"> 昭和55年の建築から43年が経過し老朽化が著しい 修繕費用が増大 	<p>➔ ごみが焼却できなくなる</p>
衛生センター	<ul style="list-style-type: none"> 昭和58年の建築から41年が経過し未更新の設備が多数 	<p>➔ し尿を処理できなくなる</p>
斎場	<ul style="list-style-type: none"> 昭和55年の建築から43年が経過し老朽化が著しい 	<p>➔ 火葬ができなくなる</p>

長年にわたり計画的な維持管理がされてこなかったため、多くの公共施設等が耐用年数を超過し、更新されていない。

